

秋季は転覆海難による死亡事故が



多発しています

～刺し網漁船の転覆海難事例～

船長は、10月中旬未明、タイ刺し網漁の網を投入するため漁船（1トン未満）に1人で乗船し出港した。当時の気象は、風は弱まってきたものの、波は約2メートルと高く、僚船は出港を見合わせていた。波浪等の影響により瞬く間に転覆し、船長（救命胴衣着用）は海中に投げ出され、行方不明となり、うつ伏せ状態で漂流しているところを僚船によって発見された。



この転覆海難を防ぐためには……

最新の情報入手・早期避難

低気圧通過後、風が収まっても波が高い場合がありますので、小型船は波の影響も考慮し、**操業中止**や**操業切り上げ**の的確な判断が必要です。



集団での操業

単独の操業を避け、2隻以上での**集団操業**を心がけましょう。万が一、海難が発生しても早期救助が可能です。

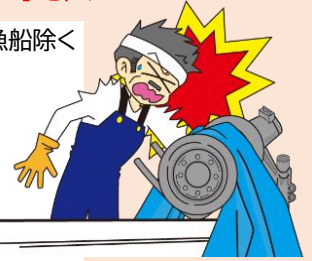
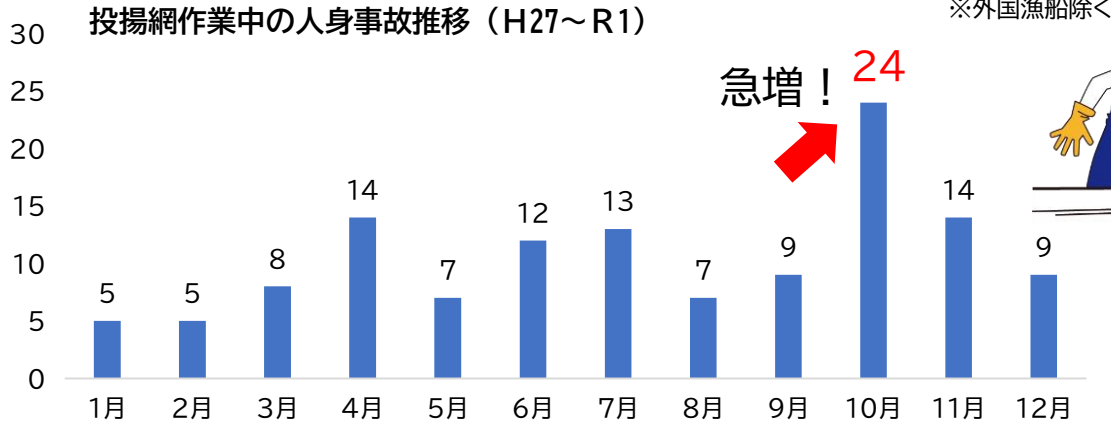


(次のページへ)漁労中の事故を防ぐために⇒

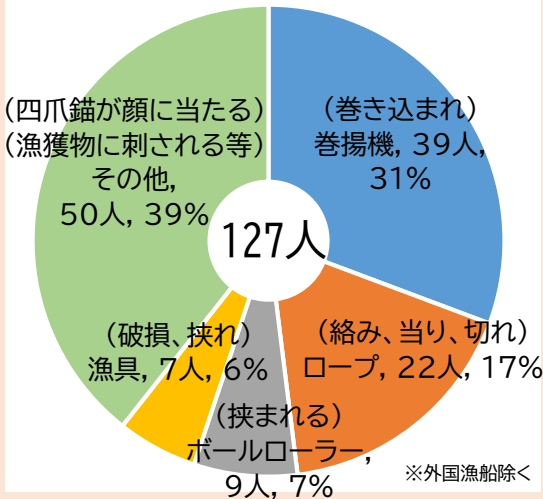
漁労中の揚網機等への巻き込まれ防止

10月は、投揚網作業中の人身事故が急増！

慣れた作業にも油断大敵！！



事故形態の内訳 (H27～R1)



投揚網作業中の事故の多くは、稼働中の揚網機等への巻き込まれ事故です。



出典：運輸安全委員会事務局

～揚網用キャプスタンに巻き込まれた海難事例～

負傷者は10月上旬早朝、漁船（19トン16名乗組員）の甲板右舷側に設置された油圧式キャプスタンに定置網のロープを巻きつけ、揚網作業を行っていた。その際、巻きつけていたロープが重なって絡んだことから、ロープを解こうと左手をローラーに近づけたところ、着用していたゴム手袋ごとローラーとロープの間に左手が巻き込まれ、左中指先端部分切断等の重傷を負った。



令和2年 東北地方 漁船事故発生状況(7月末現在)

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
7隻	9隻	8隻	1隻	0隻	0隻

死者数：2人

巻き込み事故防止対策

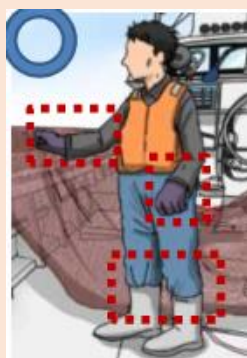


多くの事故は、漁網等の巻揚げ作業中に多発しており、回転中の揚網機等に接近、もしくは手を近づけたことより発生します。今立っている場所・作業の安全を確認することが大事です。



◎作業体制

- ・すぐにローラを停止できるように、複数人で作業をしましょう
- ・ローラに触れる場合はローラを停止させて作業をしましょう
- ・お互いに声を掛け合って作業をしましょう



◎服装について

- ・裾や袖口をしっかり押さえましょう。
- ・手袋、衣類が巻き込まれないよう細心の注意を払いましょう。

出典：運輸安全委員会事務局

あなたの船は大丈夫ですか？

大切な船だったのに・・・

台風及び発達した低気圧の接近に伴う陸揚げまたは係留強化！

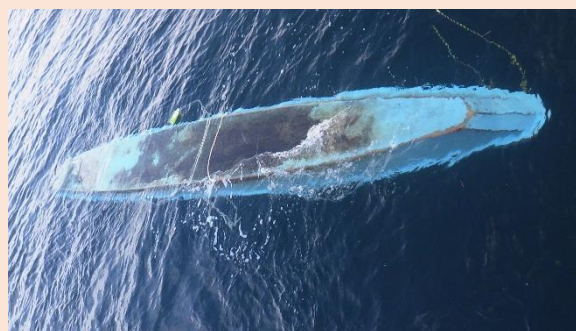
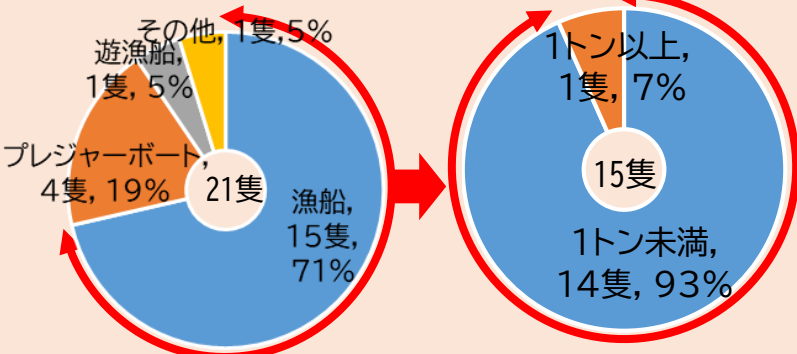


昨年、東北では台風19号による小型船舶の転覆等の被害が**21隻**発生しています。

昨年の台風19号被害状況⇒

船舶種類別

トン数別



被害にあった7割以上が**漁船**であり、そのうち9割以上が**1トン未満**の漁船となっています。

荒天対策のポイント

台風や発達した低気圧が接近している時に、船や海を確認しに行くことは**大変危険**です！事前に対策をとっておきましょう！

- ✓ 時化する前に増モヤイ等の**係留強化**を！
- ✓ 高潮を見越した対策を！
- ✓ ロープの擦れによる**切断対策**を！
- ✓ 開口部や**排水口(アカ抜き)の確認**を！



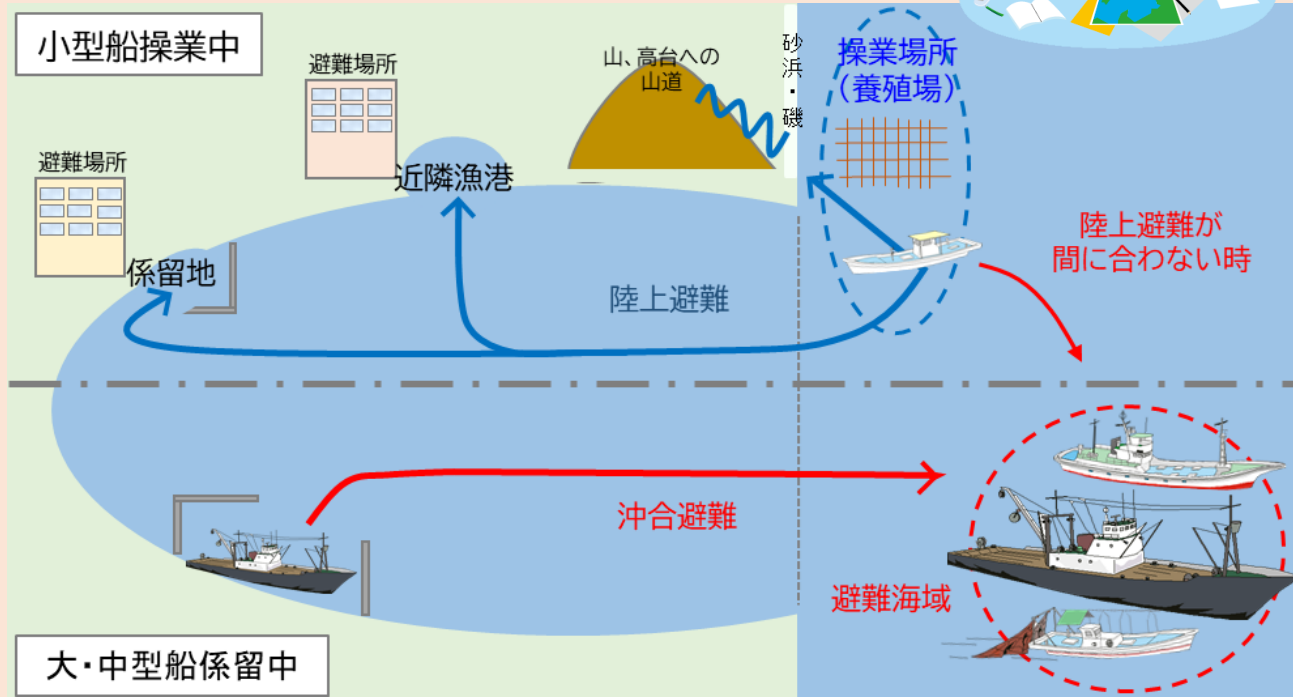
可能であれば『**陸揚げ**』を行いましょう！

11月5日は津波防災の日！津波から命を守るために

津波から命を守るためには、自船の性能、津波到達時間を踏まえ速やかに沖出しする又は高台への避難が必要です。津波は何時どこで起こるか分かりません。普段から、**避難経路**や**家族との連絡手段**について把握しておきましょう。また、地域で**漁船避難ルール**がある場合は、そのルールに従った行動を！

避難場所は？

連絡手段は？



第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1
 (代表) 022-363-0111
 (直通) 022-365-9609

🔍 漁船かわら版

検索

みちのく漁船かわら版URL>>> <https://www.kaiho.mlit.go.jp/02kanku/kawaraban/>